



QArt Coder

ほとんどの人がスマホを手にするようになった現在、白と黒が組みあわさった二次元コード「QRコード*1」はさまざまなところで目にするようになった。SNSの連絡先やサイトのURLをQRコードで読み取ることは、日常茶飯事と言っても過言ではないだろう。最近ではキャッシュレス決済ブームから、QRコード決済というものも増えてきている。

QRコードといえば、白と黒のランダムな並びの印象が強い読者も多いことだろう。今は読み取る側であることが多いかもしれないが、自分から発信するときに、アレンジや変化をつけたりしたくなることもあるはずだ。そんなときに役に立つのが今回紹介するサイト「QArt Coder」である。英語で書かれたサイトだが、右ページの説明を見れば誰でも楽しむことができるはずだ。

一見普通の白と黒のQRコードに見えるが、よく見ると背景にドット絵が描かれている不思議なQRコードを作ってくれるのがこのサイトの大きな特徴だ。画像をアップロードすると、QRコードの誤り訂正機能*2と、色のバランスをとるマスク*3という機能を利用して、画像がドット絵に変換される。画像が見やすくなるようにサイズや位置を調整すると、簡単に画像が隠れたQRコードが作成できる。このサイトを活用しておしゃれなQRコードを作り、ぜひ共有してみてください。

*1 QRコード……………QRはQuick Responseの略で、デンソーウェーブが開発した2次元コードのこと。

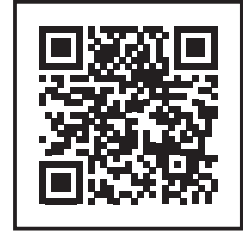
*2 誤り訂正機能……QRコードの表面に傷や汚れが付いた際に、元の情報を復元する機能のこと。

*3 マスク……………QRコードが真っ黒や真っ白にならないように、定期的に色を反転させる機能のこと。

QRコードの作り方



QArt Coder を使った不思議な QR コードの作り方を紹介します。サイトは右の QR コード、または URL から閲覧できます。今回は、らいふすてーじのマスコットキャラクター「うのちゃん」の画像を使って QR コードを作ってみます！



<https://research.swtch.com/qr/draw>

① まずはサイトにアクセス!

QR コードに入れたい画像を用意して、まずはサイトにアクセスしてください。最終的には白黒のドット絵になるので、画像はコントラストが高く、小さい絵のほうがうまくいきます。

② 画像のアップロード

「ファイルを選択」のボタンから用意した画像を選択し、その下にある「Upload Image」のボタンを押してください。左上の QR コードの絵柄が用意した絵に変更されます。

③ URLの入力

上部の「URL」の欄に QR コードにしたい URL を入力しましょう。この URL が長いとドット絵に変換するのが難しくなるので、できるだけ短いものにしましょう。その後、「Update」のボタンを押して QR コードを作成してください。



右図と説明文を見ながら、やってみてね



④ 位置の調整

中央の上下左右のボタンを押すことで QR コード内の画像の位置を調整することができます。画像サイズが大きい場合は、「Image Size」の左右のボタンでサイズを変更できます。

⑤ 画像が不鮮明なときは

また、画像が不鮮明になってしまう場合は、「QR Size」のボタンから QR コードを大きくすることもできます。ただ、QR コードのサイズを大きくした場合、中央に読み取りに必要な部分が入ってしまうので注意が必要です。

⑥ 完成!

最後に、QR コードの下にある「Save this QR code」のボタンを押すと、3種類の高さの QR コードを画像として保存することができます。ぜひいろいろな場面で活用してください！

QRコード、QR Codeはデンソーウェーブの登録商標です。